

科学研究費基盤研究 (A) 1997

『微分方程式の総合的研究』シンポジウム

日時：1997年12月22日（月）13:00-24日（水）12:00

会場：大阪大学コンベンションセンター2階（会議室2、会議室3）

（大阪大学吹田キャンパス内）

研究代表者：井川 満
560 豊中市待兼山町1-1
大阪大学大学院理学研究科数学教室
世話人：長瀬道弘
560 豊中市待兼山町1-16
大阪大学大学院理学研究科数学教室
06-850-5710

プログラム

12月22日 第1会場(会議室2)

- 13:00-14:00 野海正俊（神戸大 理）
Painlevé 方程式の対称性と特殊多項式
14:15-15:15 西谷達雄（大阪大 理）
双曲型偏微分方程式系の初期値問題について
15:30-16:30 梶木屋龍治（長崎総合科学大）
Emden-Fowler 方程式の直交群不変解の存在

12月23日 第1会場(会議室2)

- 9:30-10:30 宮川鉄朗（神戸大 理）
Navier-Stokes 方程式の解の減衰について
10:45-11:45 田村英男（茨城大 理）
磁場による散乱について

第1会場(会議室2)

- 13:30-14:30 林 誠（日本大 理工）
On the Unique Existence of the Closed Orbit of a Liénard System
14:45-15:45 中野史彦（東北大 理院）
On the ferromagnetism in the $t - t'$ Hubbard model
16:00-17:00 保城寿彦（姫路工大 理）
Mourre の方法と smoothing effect

第2会場(会議室3)

- 13:30-14:30 星賀 彰（北見工大 工）、久保英夫（静岡大 工）
Global small amplitude solutions of nonlinear hyperbolic systems
with a critical exponent under the null condition
14:45-15:45 溝口紀子（東京学大 教育）
Critical exponents for the decay rate of solutions in a semilinear
parabolic equation
16:00-17:00 小池茂昭（埼玉大 理）
半連続粘性解と制御問題

12月24日 第1会場(会議室2)

- 9:30-10:30 田中和永（早稲田大 理工）
Singular Hamiltonian system の周期解と non-compact リーマン多様体
上の閉測地線
10:45-11:45 谷島賢二（東京大 数理）
シェレディンガー方程式の基本解について